

【大学間協定留学】留学近況報告書

記入日	2024年11月6日
留学先大学	(日本語名) パリ・シテ大学 (現地言語名) Université Paris Cité
留学先の所属学部等	<input checked="" type="checkbox"/> 特定の学部・研究科等に所属している(以下に学部等名を記入) ※学部等名 日本語名: 社会人間学部; 政治経済学科 現地言語での名称: Sociétés et Humanités ; GHES-Sciences économiques et sociales <input type="checkbox"/> 特定の学部等に所属せず様々な学部等の授業を履修している <input type="checkbox"/> その他:
留学期間	2024年9月～2025年1月
明治大学の所属学部等 ※学部・学科・研究科・専攻等	政治経済学部 経済学科
学年 ※出発時の本学での学年	4年生

I. 出発前にどのように情報を集め、準備をしましたか。しておいて良かったこと、準備不足だったこと、ぜひ次の学生に準備としてアドバイスしたいことを記述してください。

情報収集: 先輩の留学報告書をまず見るのが良いと思います。私の留学先大学は前例が無かった為、インターネットや友人を通して情報を得ました。

やって良かったこと: VISA 手続きの手順や必要なものを事前に把握しておいたこと。

準備不足だったこと: VISA の手続き、航空券の手配、住居の申し込みは本当に早めにやった方が良かったです。

パリシテ大学は実際に現地に来るまで講義の概要を明かしてくれません(シラバスも見られません)。それにも関わらず、渡航前に履修科目を記入して提出しないとダメです。でもご安心ください。留学開始後でも履修は変更できます。そうとは知らなかった私は、渡航前に全ての履修を決めようとし、現地の大学職員と共に履修修正を行ったのですが、先方のメールの返信が遅いことも重なり、修正版が完成した時には願書の提出期限を過ぎてしまっていました。しかし先方も私の問題を把握しているから大丈夫だろうと思っていましたが、そんなことはありませんでした。私の願書は遅延扱いを受け、その結果、交換留学生なら高確率で入られる CROUS(学生寮)の抽選に落ちました。CROUS の抽選に外れると民間不動産から自分で家を探さなければなりません。大学側は管轄外なので助けてくれません。自分で家を探すのには様々なデメリットがあります。まず、家賃が高すぎて基本的にパリ市内には住めなくなります。不動産や時期にも依りますが、郊外のアパートでも家賃は高いし、シェアハウスがほとんどだった気がします。また、CROUS は入寮日が決まっていますが、個人的に契約する賃貸は入居日が様々だと思うので、いつ到着の飛行機を買うべきか悩んでしまうと思います。よって、履修のことは深く考えずに期限までに願書を提出することを優先してください。

また、個人的に、航空券は VISA 取得後に買う方が良いです。実体験ですが、VISA 取得前に航空券を往復で買いました。しかし、いざ届いた VISA を見ると、入学許可証に記載されていた留学終了予定日より 2 週間早く有効期限が設定されていました。具体的には 1/31 までの留学だったので、余裕を持って 2/6 発の飛行機を買ったのですが、VISA が 1/16 に切れてしまうため、航空券を買い直さざるを得ませんでした。LCC だと基本的に往路(または復路)だけのキャンセルは出来ないからです。実際には、1 度 EU 圏外(イギリスなど)に入国してからパリに観光目的で戻ってくれば、本来予定していた飛行機で帰れないことも無かったのですが、私は就活の兼ね合いもあり、VISA 失効の日帰国を選択しました。

Ⅱ-1. 留学のための渡航前手続き(留学ビザ) ※詳細に記入して下さい

ビザの種類: 学生 VISA	申請先: 在日フランス大使館
ビザ取得所要日数: 3 日後 (申請してから何日/ 何週間要したか)	ビザ取得費用: ¥ 15,600(登録) & 50€(申請) & 50€(有効化)
1. ビザ取得のためにどのような書類の提出が求められましたか? また、どのように手配しましたか?	
<p>① QRコード付きの大使館予約表 印刷してください。</p> <p>② パスポートの原本とコピー 両方とも回収されます。 パスポートの原本は学生 VISA が貼られた状態で後日郵送されてきます。 パスポートのコピーは返ってきません。</p> <p>③ 入学許可証のコピー 回収されます。返ってきません。</p> <p>④ 銀行口座の残高証明書のコピー 回収されます。返ってきません。 月に 615€の経済証明が必要です。奨学金の受給者はその証明書をコピーして持参してください。</p> <p>【注意】 経済証明書は英語表記です。ご自身の口座の支店で申請できますが、発行に手数料がかかるだけでなく、1 週間ほどかかるのでお早めに。</p> <p>⑤ France-visas で作成した VISA 申請書類 回収されます。返ってきません。 右上に 35×45 の証明写真を貼ってください。背景は白かグレーで、髪で目が隠れていたり、眼鏡をかけていたりすると後ろの署名写真機で取り直しを要求されます(¥1,000)。 また、写真のスキャンがあるので、写真は貼らずにノリを持っていか、写真の余りがあるなら、持って行った方が良いでしょう。 さらに左上に Etude en France の JP から始まるナンバーを書いてください。</p> <p>⑥ レターパックプラス(¥520)は持参必須です。 回収されます。VISA が貼られたパスポートの郵送に使われます。 持ってこなかった場合、近くのコンビニで買ってくるように言われます。</p> <p>⑦ 住居証明書 回収されます。返ってきません。 住居が決まっていなくても VISA は貰えます。その場合、Word に英語かフランス語で「住居を申請中の旨」と「滞在予定の住居の住所」を書き、印刷して提出してください。</p> <p>⑧ Étude en France の登録証明書 確認されませんでしたが一応</p> <p>⑨ 現金 50€相当の円を支払います。 当日に金額が言われるので小銭を多く持って行ってください。お釣りは出ません。</p>	

2. 具体的な申し込み手順を教えてください。

- ① Étude en France(EEF)の登録
留学先大学の受入れ許可証の PDF が必要です。
明治大学から手続きガイドが送られるので、それをみながらやれば出来ます。
- ② France-visas の登録
この書類は大使館での申請時に必須です。
必要事項を記入し、PDF 化された書類を印刷して持っていきます。
- ③ 大使館予約
①が承認されるとメールが来ます。そこに添付してあるリンクから大使館を予約してください。このリンクは交換留学生専用の予約ページに繋がっているため、ここから予約した方が良いです。私の時はオリンピックの時期と重なっていたため、一般人の予約ページからだとも1か月くらい先まで予約が埋まっていました。また、大使館は予約なしでは入れません。予約したら QR コード付きの PDF がメールで送られてくるので、それを印刷して持って行ってください。これが無いとセキュリティに阻まれます。
- ④ 大使館に行き、実際に申請する
持ち物は1の通りです。

3. ビザ取得の際に、留学先国大使館で面接のあった方は、どのような質問を受けましたか？

面接はありませんでした。

4. ビザ取得に関して困った点・注意点

困ったこと:

留学終了予定日を確認されたのにも関わらず、届いた VISA の失効日はそれより2週間早かったことです。そのままでは困る、かつ出国日まで余裕のある場合は、大使館に問い合わせ出来るかも知れません。私は出国まで2週間だったので、特に問い合わせはしませんでした。

II-2. 留学のための渡航前手続き(その他の事前準備について)

その他済ませておくべき準備があればお書き下さい(現地での現金調達準備、携帯電話購入、荷物運送等)。

【金融系】

個人の自由なので参考程度にしていただければと思うのですが、私は「Wise」のアカウント開設とカード発行を日本で済ませておくことをお勧めします。

「Wise」は安い手数料で円から外貨に換えることの出来るオンラインバンキング的なものです。カードも発行すれば、その換えた外貨の金額内でデビットカードとして使えます。日本で使っているクレジットカードを海外で使うと、為替の変動と高い手数料で、余計なお金がかかります。その点、「Wise」なら円高の時に両替してアカウント内に外貨を蓄え、あとは現地で好きに使えます。蓄えてある外貨を使えるので、為替を気にする必要がありません。

また、「Wise」のデビットカードがあれば、現地の ATM で手数料無しで現金を引き出せます。

さらに EU 圏内の銀行口座を持つこともできます。ただ、「Wise」の銀行口座はフランスの IBAN コードでは無いので、社会保障や CAF の申し込みには使えません。その場合、「Wise」と同じようなオンラインバンキングである「Revolut」を作ると良いです。「Revolut」のアカウントを開設すると、フランスの IBAN コードの銀行口座を持つことができます。現地の銀行で口座を開設するのも良いですが、フランス語での行政手続き(しかも金融関係)は難しいと思います。よって私は「Wise」や「Revolut」をお勧めします。

加えて、クレジットカードは複数枚持っていた方が良いです。フランスでは現金も使えますが、現金を持ち歩くことはお勧めできません。

【データ通信】

フランスでは「Free」の契約がお勧めです。ショッピングモールに入っている「Free」の店舗でも契約できます。月に約 11€ で 160G 使えます。欧州のほとんどの国でもデータローミング出来ます。また、電話番号も持つことができます。

【荷物運送】

1 年留学の方はともかく、1 学期留学の方は自分で必要なものは全てを持ってきた方が良いです。

後日、日本から運送してもらうことも可能ですが、お金も時間もかかるのと、たまに国際郵便で大きな荷物だと、郊外の治安が悪そうなところまで取りに行く羽目になります。

また、大きい荷物の場合、中身によっては高額な手数料が取られるので、しっかりと調べてから郵送してもらった方が良いです。

III. 現地到着後のながれ

1. 到着時の様子

利用航空会社	Air France				
航空券手配方法	Gotogate ※利用した旅行社・旅行サイト、格安航空券情報等があれば記入				
大学最寄空港名	シャルル・ド・ゴール国際空港(CDG)	現地到着時刻	5:54		
キャンパスへの移動手段	<input type="checkbox"/> 大学手配の出迎え	<input checked="" type="checkbox"/> 知人の出迎え	<input type="checkbox"/> 公共交通機関 (<input type="checkbox"/> バス <input type="checkbox"/> 電車)	<input type="checkbox"/> タクシ-	<input type="checkbox"/> その他 ()
移動の所要時間	1 時間くらい(メトロ)				
空港からキャンパスへの移動の際の注意点、タクシー・公共交通機関で移動する際の行き方、料金等 スーツケースをたくさん持っている状態で公共交通機関に乗る時はスリに気を付けてください。					
大学到着日	8 月 22 日 8 時頃				

2. 住居について	
到着後すぐに住居入居できましたか？	<input type="checkbox"/> はい <input checked="" type="checkbox"/> いいえ <p>いいえを選んだ方：9月6日から入居可能だった。 複雑な事情がありました。 現地に来る前は「CROUS には入れないから自分で住居を探してください。」と言われていたため、自力でなんとか見つけた郊外のシェアハウスに住んでいました。そこは到着日に入れました。 ただ、家賃の関係上、どうしてもCROUSに入りたかったので、大学側にCROUSの部屋に空きが出たら教えてくださいという旨のメールを送りました。 実はフランスでは9月～10月にCROUSの部屋に空きが出る可能性があります。9月から大学に進学したのはよいものの、授業に付いていけないなどの理由で退学すると、同時にCROUSも退去する人がいるからです。日本では考え難いですが、授業料が安く、入試もないフランスならではの理由です。 という感じでメールを送ったところ、偶然かもしれませんが、9月3日に大学から「CROUS に入れますよ。」とのメールが届きました。急いで手続きをし、9月6日には鍵を頂きました。それと同時にシェアハウスは解約したのですが、1か月後の10月6日まで家賃を払わなければいけなかったため、この日までは家が2つあるという状態でした。 また、注意点ですが、フランスのCROUSはメールの返信が遅いか来ないです。なので現地に到着している場合、たとえ入寮の案内がメールで来ていなかったとしても、契約開始日を過ぎているならば、直接、寮に行った方が早いです。</p>
住居のタイプ	<input checked="" type="checkbox"/> 寮 <input type="checkbox"/> アパート <input type="checkbox"/> その他()
部屋の種類	<input checked="" type="checkbox"/> 一人部屋 <input type="checkbox"/> 二人部屋 <input type="checkbox"/> その他()
ルームメイト	<input type="checkbox"/> 日本人学生 <input type="checkbox"/> 他国からの留学生 <input checked="" type="checkbox"/> その他(なし)
住居を探した方法	<input checked="" type="checkbox"/> 大学の斡旋 <input type="checkbox"/> 自分で探した <input type="checkbox"/> その他()
住居の申込み手順	5月×切の願書の中に「CROUSを申し込むか否か」の項目があります。
住居は渡航前に、また渡航後すぐに見つかりましたか？トラブルはありましたか？	
前述した通りです。	
3. 留学先でのオリエンテーションについて	
オリエンテーションの有無	<input checked="" type="checkbox"/> あった <input type="checkbox"/> なかった
日程	9月9日～9月13日
参加必須ですか？	<input type="checkbox"/> 必須 <input checked="" type="checkbox"/> 任意参加
参加費用は？	<input checked="" type="checkbox"/> 無料 <input type="checkbox"/> 有料(金額:)
内容の様子は？	行政手続きや語学履修についてですが、英語とフランス語がとても流暢な国際事務室の職員の方が2言語で一気に説明します。一度で暗記は難しいですが、なんとかなります。
留学生用特別ガイダンス	<input checked="" type="checkbox"/> あった <input type="checkbox"/> なかった
授業開始日	9月16日から

IV. その他、渡航してから必要な手続きについて

1. 現地で滞在許可等の申請の必要はありますか？いつ、どこで、方法は？日数、料金は？トラブルは？

現地に到着後、VISA を有効化させます。到着後 3 か月経っても有効化していない場合、不法滞在で捕まります。費用は 50€です。申請時も 50€払ったのに有効化も 50€で驚きました。方法は VISA に挟まっていた紙にリンクが書いてあり、そこから出来ます。

その後、外務省にオンライン在留届を提出してください。デモなどの情報を受け取れます。

2. その他現地でした手続きは(健康診断、予防接種等)? いつ、どこで、方法、日数、料金は?トラブルは?

社会保障への加入は必須らしいです。無料ですが、手続きに時間がかかるみたいです。

手続きには出生証明書が必要で、これは在仏日本大使館で受け取ってください。これを受け取るにあたり、戸籍謄本の原本を日本から持ってくる必要があります。コピーはダメです。私は忘れたため、日本から郵送してもらいましたが、自分で持ってきた方が良いです。

3. 現地で銀行口座を開きましたか？ 手続方法、必要書類、日数、料金は?トラブルは?

していません。する必要は無いと思います。

フランスの IBAN コードが欲しい場合、「Revolut」のアカウントを開設した方が色々便利です。

4. 現地で携帯電話を購入しましたか？ 手続方法、必要書類、日数、料金は?トラブルは?

していません。

「Free」を契約すれば、フランスの携帯電話番号を持つことができます。

V. 履修科目と授業について

1. 履修登録はいつどのような形で行いましたか？

■出発前に(5月15日まで)

オンラインで登録 ■志願書類に記入して登録 できなかった その他()

■到着後に(9月末頃まで)

オンラインで登録 国際オフィス等の仲介 できなかった ■その他(Learning Agreement に履修科目を書き、自分の署名、明治大学の国際事務室の署名、パリシテ大学の Academic Coordinator の署名を貰い、パリシテ大学に提出)

登録時に留学生として優先されることはありましたか？

あった ■なかった

優先が「あった」方はどのように優先されましたか？

特になし。

優先が「なかった」方はどのように登録しましたか？

基本的に交換留学生には Academic Coordinator が付きますが、自分の配属されている学部の授業以外のことは管轄外なので教えてもらえず、担当学部に自分で聞くように言われます。

また、パリシテ大学の定めるルールとして、自分の配属されている学部から最低 2 つの授業を取る必要があります。ただ、正当な理由があり、それが明治大学に認められた場合、この条件は無いみたいです。

さらにシラバスは見れないです。頼めば可能かもしれませんが、少し手間がかかると思います。

加えて、自分でメールか直接事務室に聞きに行かない限り、授業がいつ始まるか、何曜日の何限にどこで行われるのかは教えてくれません。「必要な情報は自分で得る」が基本スタンスでした。

2. 出発前に授業を登録した方は、現地で変更・追加できましたか？また希望通りの授業が取れましたか？

願書を提出する際に履修も組みますが、授業開始後 2 週間くらいに履修変更が出来ます。

【パリシテ大学に英語で留学する方は注意してください】

現地に行ってから知ったのですが、英語開講の授業は少ないです。

私は GHES という経済系の学部ですが、今学期は学部生向けの英語開講の授業は 0 でした。よって私は唯一英語で開講していたマスター 2 年生の授業を取らざるを得ず、授業についていくのが大変でした。

また、アドバイスとして、フランス語で授業を受けてみたいが付いていけるか不安な方も同様ですが、このような場合、最初の授業時に担当教授に自分の問題を打ち明けた方が良いです。私の場合、マスター 2 年生は飛び級状態で難しかったので、教授に事情を話し、多少の優遇措置を頂きました。

VI. 一週間のスケジュール 授業時間、課外活動、勉強時間等、毎日の生活について記入							
	月	火	水	木	金	土	日
5:00	フィールドワーク (フランスの他都市 or 他国へ)	就寝中	就寝中	就寝中	就寝中	フィールドワーク (フランスの他都市 or 他国へ)	フィールドワーク (フランスの他都市 or 他国へ)
6:00	フィールドワーク (フランスの他都市 or 他国へ)	就寝中	就寝中	就寝中	就寝中	フィールドワーク (フランスの他都市 or 他国へ)	フィールドワーク (フランスの他都市 or 他国へ)
7:00	フィールドワーク (フランスの他都市 or 他国へ)	就寝中	就寝中	就寝中	就寝中	フィールドワーク (フランスの他都市 or 他国へ)	フィールドワーク (フランスの他都市 or 他国へ)
8:00	フィールドワーク (フランスの他都市 or 他国へ)	就寝中	就寝中	起床	起床	フィールドワーク (フランスの他都市 or 他国へ)	フィールドワーク (フランスの他都市 or 他国へ)
9:00	フィールドワーク (フランスの他都市 or 他国へ)	就寝中	就寝中	授業	授業	フィールドワーク (フランスの他都市 or 他国へ)	フィールドワーク (フランスの他都市 or 他国へ)
10:00	フィールドワーク (フランスの他都市 or 他国へ)	起床	起床	授業	授業	フィールドワーク (フランスの他都市 or 他国へ)	フィールドワーク (フランスの他都市 or 他国へ)
11:00	フィールドワーク (フランスの他都市 or 他国へ)	準備	準備	授業	授業	フィールドワーク (フランスの他都市 or 他国へ)	フィールドワーク (フランスの他都市 or 他国へ)
12:00	フィールドワーク (フランスの他都市 or 他国へ)	昼食	昼食	昼食	昼食	フィールドワーク (フランスの他都市 or 他国へ)	フィールドワーク (フランスの他都市 or 他国へ)
13:00	フィールドワーク (フランスの他都市 or 他国へ)	自習	自習 または パリ散策	自習	自習	フィールドワーク (フランスの他都市 or 他国へ)	フィールドワーク (フランスの他都市 or 他国へ)
14:00	フィールドワーク (フランスの他都市 or 他国へ)	自習	自習 または パリ散策	自習	自習	フィールドワーク (フランスの他都市 or 他国へ)	フィールドワーク (フランスの他都市 or 他国へ)

15:00	フィールドワーク (フランスの他都市 or 他国へ)	自習	自習 または パリ散策	自習	自習	フィールドワーク (フランスの他都市 or 他国へ)	フィールドワーク (フランスの他都市 or 他国へ)
16:00	フィールドワーク (フランスの他都市 or 他国へ)	仏語	自習 または パリ散策	パリ散策	パリ散策	フィールドワーク (フランスの他都市 or 他国へ)	フィールドワーク (フランスの他都市 or 他国へ)
17:00	フィールドワーク (フランスの他都市 or 他国へ)	仏語	自習 または パリ散策	パリ散策	パリ散策	フィールドワーク (フランスの他都市 or 他国へ)	フィールドワーク (フランスの他都市 or 他国へ)
18:00	フィールドワーク (フランスの他都市 or 他国へ)	自習	自習 または パリ散策	パリ散策	パリ散策	フィールドワーク (フランスの他都市 or 他国へ)	フィールドワーク (フランスの他都市 or 他国へ)
19:00	フィールドワーク (フランスの他都市 or 他国へ)	自習	自習 または パリ散策	パリ散策	パリ散策	フィールドワーク (フランスの他都市 or 他国へ)	フィールドワーク (フランスの他都市 or 他国へ)
20:00	フィールドワーク (フランスの他都市 or 他国へ)	夕食	夕食	夕食	夕食	フィールドワーク (フランスの他都市 or 他国へ)	フィールドワーク (フランスの他都市 or 他国へ)
21:00	フィールドワーク (フランスの他都市 or 他国へ)	パリ散策	パリ散策	パリ散策	パリ散策	フィールドワーク (フランスの他都市 or 他国へ)	フィールドワーク (フランスの他都市 or 他国へ)
22:00	フィールドワーク (フランスの他都市 or 他国へ)	帰宅	帰宅	帰宅	帰宅	フィールドワーク (フランスの他都市 or 他国へ)	フィールドワーク (フランスの他都市 or 他国へ)
23:00	フィールドワーク (フランスの他都市 or 他国へ)	電話	電話	電話	電話	フィールドワーク (フランスの他都市 or 他国へ)	フィールドワーク (フランスの他都市 or 他国へ)
24:00	フィールドワーク (フランスの他都市 or 他国へ)	就寝	就寝	就寝	就寝	フィールドワーク (フランスの他都市 or 他国へ)	フィールドワーク (フランスの他都市 or 他国へ)

Ⅶ. 現在までの感想

留学先大学、プログラムについて、授業、宿舎、生活全般について等、自由に書いてください。

個人的な感想を書きたいと思います。

- パリはスリの事件発生率がヨーロッパで第 5 位らしいですが、幸いなことに今のところ、スされたこともスリを目撃したこともありません。しかし別に安全というわけでもないので、貴重品管理は徹底した方が良いでしょう。特にスマホは気を付けてください。パリ生活に慣れているパリ在住の友人はたまにスマホをパンツの後ろポケットに入れていますが、アジア人はやらない方が良いでしょう。歩きスマホもスられやすいのでやめた方がいいです。また、チャックの無いバッグはスリのターゲットになり易いです。他のフランス人を観察していても、チャック付きなど簡単に中に手が入れないようなバッグを持っているのがほとんどという印象です。
- 「日本の電車は時間に正確！ヨーロッパは遅延しすぎ！」と聞いておりましたが、私の経験上、日本の公共交通機関の方が頻繁に遅れます。友人に話してもそんなことないと言って共感してもらえませんが、。ですが事実としてパスのメトロ、バス、トラムは運行本数が多いです。
また、学生は年間で 350€を払うと全ての公共交通機関が乗り放題の定期券をゲットできます。パリのディズニーランドもこのパスで行けます。
- パリは移民が多いです。なのでアジア人だから差別されたことは今のところありません。
- パリのメトロは治安が悪いと言われていますが、何を持って治安が悪いとするか、そしてどの線に乗るかに依ります。パリのメトロは日本と異なり、ほとんどの人は誰かと通話してます。また、車内アナウンスがない線もあるため、スマホに夢中だと乗り過ごします。
- 街中やメトロ内では物乞いが多いです。詐欺も多いです。煙草を吸いながら物乞いしてくる人は本当にお金ないのかと疑ってしまいます。また、詐欺については知っておいた方がいいです。フランスでは「無料」はありません。頼んでもないのに急に薔薇を渡してきたり、プレスレットを手首に巻いてきたり、鳩の餌を渡してきたり、似顔絵を描いてあげると言ってきたり、様々な手口がありますが、全て後でお金を請求してくるので無視するかはつきりと断った方がいいです。
- パリの街中にはゴミ箱が多いので、日本みたいに 1 日中ゴミを持ち歩くことは無いです。ただ一方で、駅にトイレは無く、コンビニという存在もないため、街中でトイレをしたくなったら大変です。なのでトイレがある場所を把握しておくのが重要です。例えば、どこかの大学、大きなショッピングモール、公共の図書館などにはトイレがあり、無料で使えることが多いです。近くにこれらが無い場合、カフェでコーヒーを買ってトイレを使うしか無いです。幸いなことにフランスはドイツやイタリアと違って公共のトイレは無料が多い印象です。ただ、街中にある公共トイレは綺麗ではないです。
- ヨーロッパは室内では禁煙ですが、外ならどこでも吸えます。それも有り、多くのレストランにはテラス席があります。テラス席でご飯を食べたいところですが、みんな煙草を吸っています。煙草が苦手な方はテラス席を諦めた方がいいかもしれません。また、歩きタバコは日常茶飯事です。前を歩く人の吐いた煙が自分にかかる前に避けた方がいいです。フランスは喫煙者が多いですが、タバコが高額なため、自分で作っている人もいます。また、ライターくれないか？と急に聞かれることもあります。
- パリの公共交通機関では無賃乗車をしている人を頻繁に見かけますが、見ても自分はやらない方がいいです。大きな駅や観光地付近では「コントロール」と呼ばれる人々が検閲をしています。無賃乗車をすると高額の罰金を取られるため、注意してください。
- パリでは電動キックボードや自転車に乗っている人が多いです。車より規制が緩いのか、ぼーっとしていると突っ込まれかねないので気をつけてください。

- パリの日本食レストランで働きたい人は店選びに注意が必要です。稀にお金の無い日本人留学生をこき使おうとする日本人店主がいるそうです。知人から聞いた話では、法外労働時間分の給与を現金で渡す形で働かされた人もいたみたいです。
- パリの治安が悪いと言われているエリア(パリの北部・東北部とその郊外)は本当にそう感じます。パリ在住の人もアジア人は行くのを避けた方が良いと言っていました。夜中に人気の少ない道を 1 人で歩くのは性別関係なく避けた方が良いと思います。
- パリのレストランの多くはチップ制度がありません。しかし、いくつかのラーメン屋では会計時にお客さんがチップを選択するシステムを導入していました。「チップなし」も選択できるのですが、見えにくいところに書いてあるので、払いたくない場合は注意してみてください。
- パリはヨーロッパの交通の要所です。深夜バスや LCC で様々な国に行けます。せっかくパリに留学しているなら勉強のみならず、たくさん旅行もしてみると、色々な価値観が経験できて面白いと思います。